

愛の勝利を ムッソリーニを愛した女 (2009)

VINCERE

メディア 映画

ジャンル ドラマ 戦争 伝記

製作国 イタリア／フランス

色彩 Color

時間 128分

初公開日 2011/05/28

公開情報 エスピーオー

映倫 R15+

【キャッチコピー】

いくら愛しても足りなかった。
何度裏切られても愛し続けた。

【解説】

イタリアの巨匠マルコ・ベロッキオ監督が、ドイツのヒトラーと並び称される独裁者ムッソリーニの愛人でありながらも歴史から抹殺された一人の女性の知られざる悲劇の物語を描く伝記ドラマ。主演は本作の演技で数々の賞に輝いた「コレラの時代の愛」のジョヴァンナ・メッゾジオルノ。共演にフィリッポ・ティエミ。

1910年代前半のイタリア。イーダは、社会党の党员として政治闘争に身を投じていたムッソリーニと出会い、恋に落ちる。やがてムッソリーニは過激な言動がもとで党を除名となり窮地に陥る。そんなムッソリーニをイーダは私財をなげうって献身的に支えていく。その後イーダはムッソリーニの子どもを出産、認知も受けるが、正妻ラケーレがいたムッソリーニは、政権を奪取するやस्कヤンダルを恐れてイーダとその息子の存在を闇へと葬り去ろうと動き出す。

【クレジット】

監督	マルコ・ベロッキオ	Marco Bellocchio	
脚本	マルコ・ベロッキオ	Marco Bellocchio	
撮影	ダニエーレ・チプリ	Daniele Cipri	
編集	フランチェスカ・カルヴェリ	Francesca Calvelli	
音楽	カルロ・クリヴェッリ	Carlo Crivelli	
出演	ジョヴァンナ・メッゾジオルノ	Giovanna Mezzogiorno	イーダ・ダルセル
	フィリッポ・ティエミ	Filippo Timi	ベニート・ムッソリーニ／ベニート・アルビノ
	ミケーラ・チェスコン	Michela Cescon	
	ピエール・ジョルジョ・ベロッキオ	Pier Giorgio Bellocchio	
	ファウスト・ルツ・アレジ	Fausto Russo Alesi	
	コッラード・インヴェルニッツィ	Corrado Invernizzi	